



ツリーぴあ通信

令和7年9月発行

ツリーぴあ：〒340-0029 埼玉県久喜江面字小谷 1250-1 TEL & fax 0480-26-3000



☆☆ごあいさつ☆☆

9月に入りましたが、まだまだ夏の厳しい暑さも続いていますね、(´Д｀) ツリー疲れも出やすい頃ですので、しっかり水分補給や休養をとりながら元気に毎日を過ごしていきたいでしょう!!

さて、先月は再びコロナ感染が確認され、利用者様・ご家族様におきましては大変ご心配をおかけしました m(_ _)m 感染対策につきましては引き続き、換気や手洗い・消毒等を実施していく中で、利用者様が安心して過ごせていけるように今後とも努めてまいりますのでご理解ご協力のほど宜しくお願い申し上げます(￣▽￣) (管理者： (N))

先月はコロナ感染拡大の影響もあり、お楽しみ会で予定していた「夏祭り」は9月に延期となってしまう、楽しみにされていた皆様には大変ご迷惑をお掛けいたしました。まだまだ暑い日が続く中、夏の一大イベントが終わるまではツリーぴあの「夏」は終われません。

さて、6月の話になりますが、日頃から利用者の皆様が作業として行っている「缶潰し」と「リサイクル」の売上げで大きなホットプレートを購入しました。「作業をしたらお金がもらえる」「そのお金で物を買える」「お楽しみ会が待っている。」～この一連の流れが少しでも伝わるように、準備やお買い物にはできるだけ利用者の皆様にも携わってもらい、作業や活動のモチベーションに繋がってくれればと思います。

また、お楽しみ会が終わると、利用者の皆様から「楽しかった!」「ホットケーキ、美味しかった!」「またやりたい!」の声が聞けて、みんなの嬉しそうな顔が見られると私も「やってよかった」と心から思いました。

これからのお楽しみ会では、季節のイベント以外にもホットプレート等を使用した企画も検討していますので、楽しみにしてくださいね☆ (サービス管理責任者： (S))

6月よりツリーぴあで支援員として働かせていただいております (M) と申します。

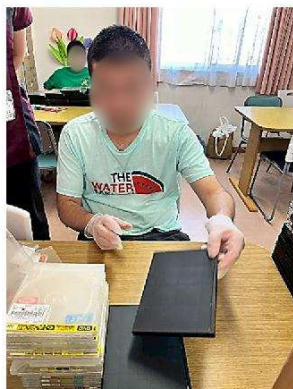
大学では畜産を学び、学生時代は動物園や観光牧場でアルバイトをしていました。新卒で北海道に移住し、日本最東端の地である根室で家畜人工授精師として働いておりました。冬は-20度まで気温が下がり、自宅からは蝦夷ジカや丹頂鶴、ヒグマを毎日のように見ることができた最果ての地でした。

その後関東に戻り、幼い頃より憧れていたディズニーホテルで1年働き、今年埼玉県に引っ越すこととなり、縁あってツリーぴあで勤めることになりました。

このように私には恥ずかしながら、福祉の経験が全くありません。しかしディズニーで身につけたホスピタリティと傾聴力、そして北海道時代に身につけた根性を糧に支援員として向上心を持って、真摯に利用者様に向き合っていきたいと思っています。至らない点が多いかとは思いますが、よろしくお願い申し上げます。 (生活支援員： (M))

☆☆作業のようす☆☆





☆☆土曜開所・お楽しみ会☆☆





☆アート展・チャレンジフェスタ☆



(M) さんの「しょくいんアンケート」

NO	すきなヤキニクは？	人数
1	カルビ	7人
2	タン	2人
3	タンねぎ	1人
	タンしお	1人
	じょうタン	1人
	セセリねぎしお	1人